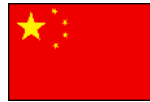


中国株投資の魅力



中国 A 株市場は、足元で調整色が見られるものの、以下のような理由から中長期的に魅力に富んだものであると考えています。

1. 高成長が見込まれる企業収益

上海 A 株指数は、6 月末時点で、予想 PER が約 30 倍に達しているものの、予想 EPS 成長率は前年比 +44%もの高水準となっています(下グラフ参照)。また、2008、2009 年の予想 EPS 成長率は今のところそれぞれ同 +20%強となっていますが、次に掲げる要因などから、より高い成長を遂げる可能性があるものと考えられます。

- ① 年平均 8%を超える力強い経済成長、特に、個人消費の増加
- ② 株価指数における構成比が高い銀行セクターは、2008 年からの法人税率引き下げの効果が相対的に大きい
- ③ 資産注入(上場会社に対し、未上場の親会社などが優良資産を譲渡すること)、など

2. 通貨高

対米貿易黒字の急増といった不均衡の是正などもあり、年率 6~7%程度の人民元高傾向が続くことも考えられます。

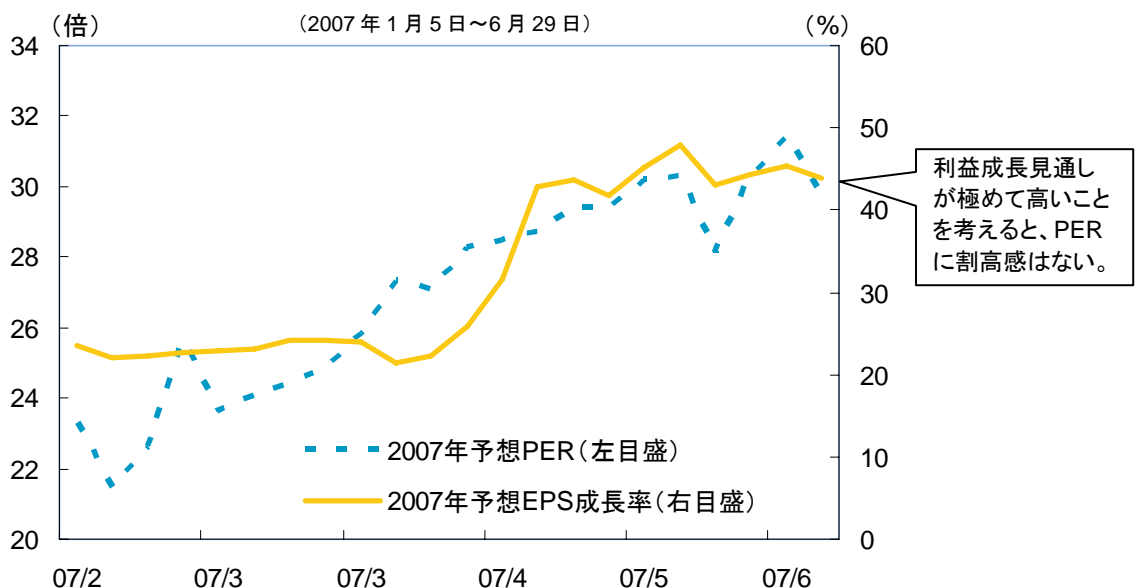
さらにご注目いただきたい、もうひとつのポイント。それが...

3. 中国 A 株を組入れた資産分散効果

中国 A 株を組入れることで、ポートフォリオのリスク・リターン特性の改善が期待できます。

次頁以降では、特にこの点についてご説明します。

【上海 A 株の EPS 成長率および PER の推移】



利益成長見通しが極めて高いことを考えると、PERに割高感はない。

(出所:IBES)

当資料は、日興アセットマネジメントが中国 A 株投資の魅力についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。

中国 A 株を組入れた資産分散効果

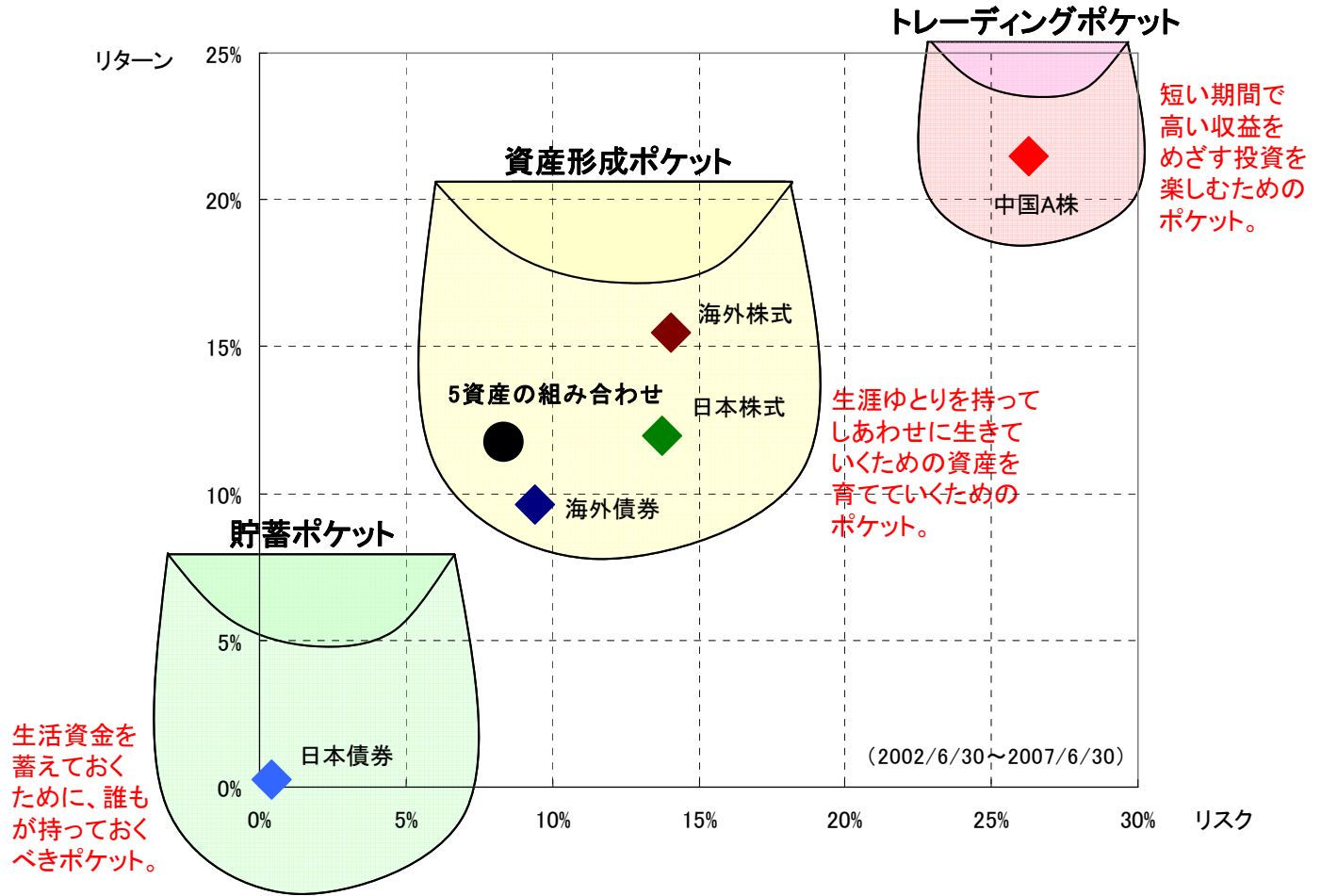
日本株式、日本債券、海外株式、海外債券との組み合わせ

中国 A 株は、単独ではトレーディングポケットに属する資産です。しかし、他の資産と組み合わせることにより、資産形成ポケットに位置付けられるポートフォリオを組成することができます。

<シミュレーションの前提条件>

- 日本株式: TOPIX、海外株式: MSCI-KOKUSAI(円ヘッジなし・円ベース)、日本債券: 日興債券パフォーマンスインデックス(総合・短期)、海外債券: シティグループ世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし、円ベース)、中国 A 株: 上海 A 株指数(円ベース)。
- 5 資産の組み合わせ: 上記の日本株式、海外株式、日本債券、海外債券、中国 A 株を 20% ずつ保有し、月次でリバランス。
- リターン: 各インデックスの月次リターンの平均を年率換算、リスク: 各インデックスの月次リターンの標準偏差を年率換算。

【各資産のリスク・リターン特性】



これは、中国 A 株が他の資産とリターンの相関が低く、あわせ持つことで分散効果が働くからです。

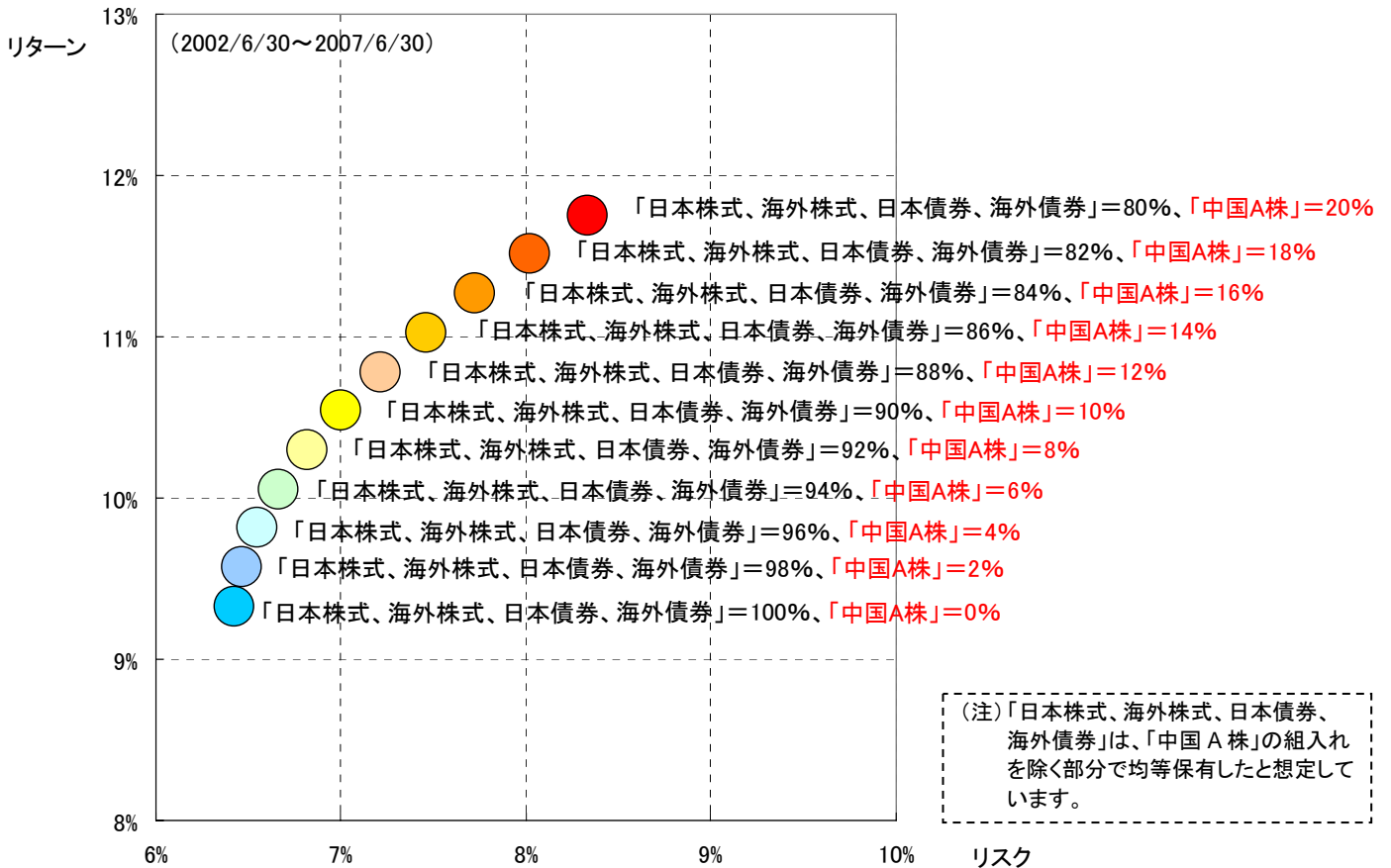
【相関係数】

	日本株式	海外株式	日本債券	海外債券	中国A株
日本株式	1.00	0.32	-0.11	-0.10	0.05
海外株式		1.00	0.17	0.31	0.31
日本債券			1.00	0.29	0.03
海外債券				1.00	0.24
中国A株					1.00

当資料は、日興アセットマネジメントが中国 A 株投資の魅力についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。

それでは、中国 A 株は、ポートフォリオにどの程度組入れることが望ましいのでしょうか。

【中国A株の組入比率別のポートフォリオのリスク・リターン特性】



この場合は、単位リスク当たりのリターンを極大化する中国 A 株の組入比率は 8%前後ですが、実際にどの程度組入れるかは投資家の属性によって異なります。

中国A株組入比率	0%	2%	4%	6%	8%	10%	12%	14%	16%	18%	20%
リターン	9.33%	9.57%	9.82%	10.06%	10.30%	10.54%	10.79%	11.03%	11.27%	11.52%	11.76%
リスク	6.42%	6.46%	6.54%	6.66%	6.81%	7.00%	7.21%	7.46%	7.72%	8.02%	8.33%
リターン/リスク	1.453	1.481	1.500	1.511	1.513	1.507	1.496	1.480	1.460	1.437	1.412

投資家のリスク許容度を基準とした場合

あまりリスクをとりたくない人向け

ある程度リスクをとりながら高いリターンを追求したい人向け

投資家の年齢を基準とした場合

70代

60代

50代

40代

30代

以上

- 中国株式への投資には、価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク、為替変動リスクの他に、カントリーリスクなどがあるため、先進諸国の株式に比べて価格変動が大きくなる傾向があります。したがって、その組入比率が過剰にならないように十分注意する必要があります。
- 上記は、日興アセットマネジメントによるシミュレーションの結果およびイメージであり、あくまで目安として提示したものです。したがって、将来の運用成果等を約束するものではありません。また、一概に上記比率や中国 A 株の組入れを日興アセットマネジメントが推奨するものでもありません。